

平成31年第1回(3月)定例会〈会期日程〉

2月19日・22日 25日・26日

2月28日・3月4日 5日・7日・13日

3月6日・7日・8日 11日・12日

3月18日

本会議

常任委員会 議会運営委員会

本会議

本会議

開会 会期の決定 副議長選挙 閉会中の所管事務調査の報告 施政方針 教育行政方針 請願・陳情の委員会付託 議案内容説明・報告 議案審議・議案の総括質疑 議案の常任委員会付託

議案及び請願・陳情の審査 予算議案の審査

市政一般質問 議案内容説明(追加議案)

委員会審査報告及び採決 議案審議(追加議案) 議員提出議案審議 議長辞職・選挙 常任委員会委員選任 議会運営委員会委員選任 閉会



山崎公園 平成30年7月撮影 撮影者 内田 光氏(鶴瀬西在住)

多様な事業を盛り込んだ 平成31年度予算可決

平成31年第1回(3月)定例会が、2月19日から3月18日までの28日間にわたって行われました。今定例会では、平成31年度の一般会計当初予算案(348億1914万8000円)をはじめ、特別会計と企業会計を合わせた平成31年度当初予算案9件がすべて原案のとおり可決しました。当初予算案以外では、富士見市都市計画基本方針策定委員会条例の制定、富士見市生産緑地地区の区域の規模に関する条例を定める条例の制定、平成30年度一般会計補正予算(第4号)、富士見市農業委員会委員の任命など37件の案件と、追加議案として平成30年度一般会計補正予算(第5号)が提出され、すべて可決しました。また、議会内人事として議長の辞職及び副議長の欠員に伴う正副議長の選挙、委員任期(2年)満了に伴う常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任が行われました。(6ページ「議会内人事改選」参照)

平成31年第1回(3月)定例会 審議結果

Table with 2 columns: 議案等番号 and 議案等の名称. Lists 18 items including budget amendments and committee reports.

\*「報告」については採決の対象ではありません。○賛成 ×反対 欠は欠席

Table with 3 columns: 議案等番号, 議案等の名称, and 審議結果. Includes a detailed grid for voting results by party/individual member.

※表中、会派の「絆」は市民の絆 「安」は安心増市政の会を省略表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※八子朋弘議員は定例会前に辞職されたため掲載していません。

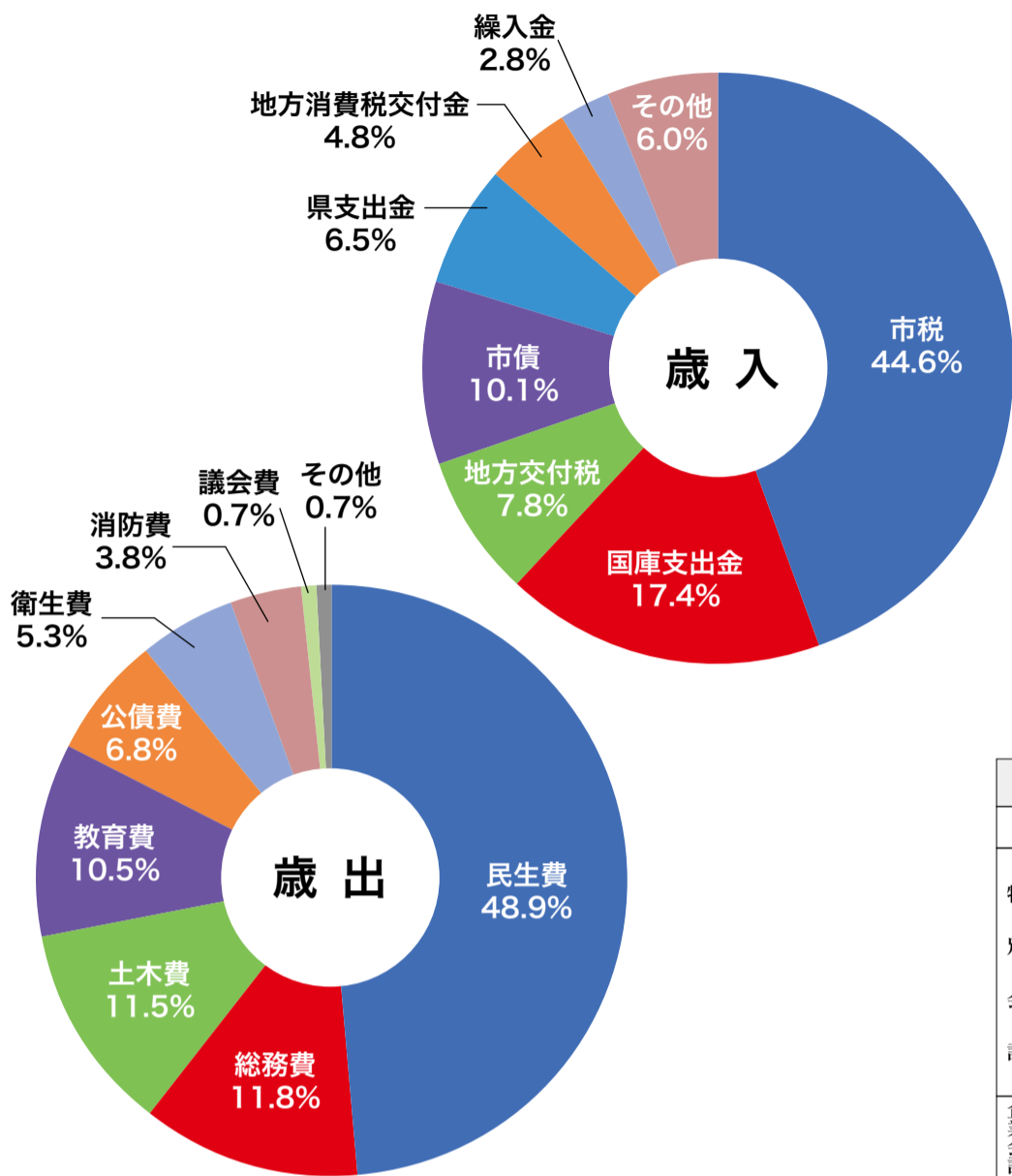
市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

平成  
31年度

# 一般会計当初予算 348億1,914万8千円

対前年度比7.4%増

●一般会計当初予算構成●  
総額 34,819,148千円



市民生活向上に活発な論議

**議案第19号  
平成31年度富士見市一般会計予算（賛成多数可決）**

本予算は総括質疑の後、予算決算常任委員会に付託し、総務分科会、文教福祉分科会、建設環境分科会において審査を行いました。議会最終日の3月18日に、本会議で予算決算常任委員会委員長が審査結果報告を行った後、質疑、討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決したものです。

平成31年度一般会計当初予算額は348億1,914万8,000円で、前年度に比べ23億9,075万8,000円、7.4%の増となりました。これは、本市において過去最大規模の予算額で、主な要因としては、市民文化会館キラリふじみ改修工事や小学校大規模改造工事などの普通建設事業債の増加のほか、扶助費の増加によるものです。

なお、平成31年度一般会計当初予算に計上された新規事業を下記に掲載しました。

平成31年度各会計予算

会 計 名	予 算 額	対前年度比率 (%)	
一 般 会 計	34,819,148千円	7.4	
特 別 会 計	国民健康保険	9,898,285千円	△ 7.2
	介護保険	7,037,611千円	1.6
	後期高齢者医療事業	1,205,968千円	3.3
	鶴瀬駅西口土地地区画整理事業	415,847千円	22.4
	鶴瀬駅東口土地地区画整理事業	765,262千円	26.8
	公共用地先行取得事業	39,872千円	24.9
企業会計	水道事業	2,438,990千円	3.6
	下水道事業	3,315,951千円	0.2

## 平成31年度当初予算の新規事業

### 1. 未来を担う子どもを育み、育ちあう人のまち

- ◎子どもにより良い教育を提供するための事業を展開する私立幼稚園に対する補助
- ◎子ども・子育て支援事業計画（第二期）の策定費用
- ◎針ヶ谷第2放課後児童クラブ測量・設計
- ◎保育施設整備補助金（認定こども園の施設更新）
- ◎学び直し相談窓口の設置費用
- ◎若者の居場所づくり育成講習会の開催
- ◎子どもの居場所づくり意見交換会の開催
- ◎大規模改造工事・監理（勝瀬小）
- ◎トイレ改修工事・監理（諏訪小）
- ◎屋内運動場大規模改修工事・監理（南畑小）
- ◎校舎ガラス飛散防止フィルム設置工事（勝瀬中・水谷中）
- ◎エレベーター更新工事の設計（特別支援学校）
- ◎施設監視カメラの設置費用
- ◎スクールサポートスタッフの賃金
- ◎勤怠管理システムの購入費用
- ◎炊飯業務の委託費用（学校給食センター）

### 2. 健康で生きいき、相互に支えあう人のまち

- ◎みずほ学園の大規模改修工事・監理
- ◎市民福祉活動センターの空調設備等更新工事設計
- ◎在宅の重症心身障がい児者に対する訪問看護を行う事業所への補助
- ◎東入間医師会館の耐震補強工事に対する補助

- ◎給排水管改修工事設計
- ◎健康増進センターの施設監視カメラの設置費用
- ◎健康増進計画の中間評価・見直し費用
- ◎びん沼ミニ野球場のトイレ改修工事
- ◎障がい者スポーツ用具等の購入費用

### 3. 生涯にわたる学習により、心豊かに輝く人のまち

- ◎キラリふじみ第1次舞台設備改修工事
- ◎文化芸術振興基本計画の印刷費用
- ◎ふじみ野交流センターの給水ポンプユニット更新工事
- ◎ふじみ野交流センターのオストメイト対応水洗面具の設置工事
- ◎ふじみ野交流センターの施設監視カメラの設置費用
- ◎針ヶ谷コミュニティセンターのオストメイト対応器具の設置費用
- ◎針ヶ谷コミュニティセンターの施設監視カメラの設置費用
- ◎鶴瀬西交流センターの冷水器の設置費用
- ◎鶴瀬西交流センターの長机等の購入費用
- ◎鶴瀬西交流センターの施設監視カメラの設置費用
- ◎第4次男女共同参画プランの策定費用
- ◎郷土芸能公演にかかる費用
- ◎オリンピック・パラリンピック1年前イベントの開催費用
- ◎セルビア語教室等の開催費用
- ◎セルビア共和国のホストタウンとしての相互交流に係る旅費等

- ◎オリンピック・パラリンピックによる競技体験会の開催費用
- ◎オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成の費用
- ◎児童・生徒とセルビア選手団やオリンピック・パラリンピックとの交流費用
- ◎鶴瀬公民館の空調設備の更新工事・監理
- ◎鶴瀬公民館の駐車場の整備工事
- ◎鶴瀬公民館の施設監視カメラの設置費用
- ◎南畑公民館の大規模改修工事の設計
- ◎南畑公民館の施設監視カメラの設置費用
- ◎水谷公民館の施設監視カメラの設置費用
- ◎水谷東公民館の施設監視カメラの設置費用
- ◎水子貝塚公園の空調設備の更新工事・監理
- ◎難波田城資料館の空調設備の更新工事・監理
- ◎難波田城資料館の解説板の改修工事

### 4. にぎわいと活力をつくる人のまち

- ◎農振整備計画の策定費用
- ◎農地耕作条件改善基礎調査費用
- ◎農バルプロジェクトの費用

### 5. 安全・安心、快適な地域をつくる人のまち

- ◎富士見市総合防災訓練の実施費用
- ◎避難所誘導看板の作成費用
- ◎災害時用電話機の購入費用
- ◎犬猫殺処分ゼロ活動を行う団体への補助

- ◎ごみ分別アプリの導入費用
- ◎都市計画マスタープランの策定費用
- ◎道路用地に係る費用
- ◎土地売買契約取得費用
- ◎土地地区画整理事業設立補助
- ◎びん沼公園整備の測量・設計
- ◎旧富士見青年の家跡地の購入費用
- ◎公園長寿命化計画策定費用
- ◎公園LED照明リース費用
- ◎鶴瀬駅東口駅前広場の設計
- ◎鶴瀬駅東口駅前広場暫定整備工事
- ◎道路照明LED照明リース費用
- ◎道路附属物点検費用
- ◎橋梁長寿命化修繕計画の策定費用
- ◎市道第5227号線（消防分署建設地付近）
- ◎市道第5212号線（鶴瀬東1丁目地内）
- ◎市道第5116号線（大字水子地内）
- ◎函川排水機場ポンプ増強工事
- ◎排水機場更新工事（水谷東3丁目）
- ◎浸水対策工事
- ◎浸水対策工事設計
- ◎デマンドタクシーの運行費用
- ◎ふじみ野駅東西口自転車駐車場改修工事
- ◎ブロック塀等撤去等の補助
- ◎空家除却・利活用への補助

### 6. 市民参加・協働により、豊かな自治をつくる人のまち

- ◎分館屋上防水工事
- ◎分館施設監視カメラ設置工事
- ◎庁舎内外壁剥落防止工事・監理
- ◎総合計画の策定費用
- ◎個別施設計画の策定費用
- ◎市立水谷第3集会所屋根・外壁工事
- ◎谷津西公民館の用地購入費用

# 一般会計予算に対する 会派の討論

## 日本共産党(反対)

安倍政権の下で大企業が儲ける一方、家計消費や実質賃金は落ち込んでいる。このような状況で消費税10%増税は論外であり、増税中止の立場を示し市民の暮らしを支える姿勢を鮮明に打ち出すべき。

大規模道路事業やシティゾーンなどの開発に予算が集中しており、市債が前年比43.2%も増加している。シティゾーンは県の事業にも関わらず2億4千万円が計上されている。

## 安心倍增市政の会(賛成)

今回、市が直接行った場合と比べトータルで2億6千万円近い費用削減効果が期待できる公園灯・道路照明灯のリース化や光熱費を削減する市役所庁舎の100%LED化などの行財政改革を高く評価する。歳出の面では、ブロック塀撤去補助金の創設、防犯カメラの設置推進、空き家対策、治水対策など市民の安心増進につながる予算が多々盛り込まれた。

## 草の根(賛成)

平成31年度一般会計予算は約348億円で過去最大規模となり、本市の行政サービスを前に進める勝負の時期にある。一方、財政規律内ではあるが、市債発行額が前年度より10億6240万円の増となっている。将来に負担が残らないよう、バランスのある市政運営もして頂きたい。

水谷柳瀬ゾーンの整備、産業団地の誘致、浸水対策事業、幼稚園に対する補助金、針ヶ

## 市民の絆(賛成)

平成31年度予算は、本市が力強く成長していくための積極的型予算編成を目指しており、更なる発展を期待する。歳入面では、本年も給与所

## 公明党(賛成)

平成31年度は過去最大の税収規模・積極型予算となった。市税では個人市民税や家屋の新築等による固定資産税の増額収入金は財政調整基金から約

## 21. 未来クラブ(賛成)

平成31年度一般会計予算は、第5次基本構想後期基本計画に盛り込まれた子育て支援や福祉施策の充実、安心安全なまちづくりや土地利用の推進

## 議案審議報告

議案第8号  
富士見市立市民総合体育館条例の一部を改正する条例の制定について(賛成多数可決)  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

きでなく市民の日常生活圏域にどのような施設が必要から出発するべき。市内循環バス高齢者特別乗車証の有料化は行うべきではない。小学生の就学援助事前支給などは評価するが、市民の暮らし最優先の予算に転換を求める。

得者における納税者増などで税の増収を見込んでいる。しかし、景気は良くなっていないと言われているが、不透明な政府統計の問題もあり実感がない。また消費税10%は、今後の生活を危惧する。

歳出面では、子ども食堂の開設、学校施設の整備、教職員の労働時間適性化に向けたスクール・サポート・スタツフやICカードの導入、防災・浸水対策では懸念されている各所に対する対策工事、シティゾーン整備での企業誘致、水谷柳瀬川ゾーンでの富士見

橋通線を含めた整備や商業の活性化など、多種多様な取り組みを評価する。

今後の課題としては、東武東上線をまたぐ東西交通の立体化、市内公共交通では、デマンドタクシーを含めたバス路線の充実があるが、市内循環バスの料金改定は反対の声が多いことを指摘する。

また、働きながら子育てしている世代の支援としても、学校給食費の無償化を視野に入れていただきたい。

今後も、人に優しい取り組みを要望し賛成とする。

これまで個人利用に供していた施設にメインアリーナ、多目的室を加える

・利用単位を「1回200円」から「2時間200円」に変更

・個人利用を行う場合、当日申請のみだったものを利用日の前7日から申請ができるよう規則を改正

〔施行日〕  
平成31年5月21日

この補正 「1億800万円」

・プレミアム付商品券の発行等に伴い、事務経費を計上するための補正 「73万2000円」

・利用者数の増加等に伴い、自立支援医療給付費を増額するための補正 「1024万2000円」

・予防接種者が当初見込みより減少したことに伴い、予防接種委託を減額するための補正 「△2660万5000円」

議案第29号  
富士見市公平委員会委員の選任について (全会一致可決)

議案第30号  
富士見市固定資産評価審査委員会委員の選任について (全会一致同意)

議案第31号  
平成31年3月31日で任期満了となる高橋千代子氏を再び選任することに同意したものである。 (全会一致同意)

議案第32号  
富士見市3月31日で任期満了となる鈴木弘基氏を再び選任することに同意したものである。 (全会一致同意)

議案第33号  
生産緑地法第3条第2項に規定する条例で定める区域の規模に関する条件を、300平方メートル以上とするため、同条例を制定するものです。 (全会一致可決)

議案第34号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第14号  
富士見市生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例の制定について (全会一致可決)

議案第15号  
平成30年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)

議案第16号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第17号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第18号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第19号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第20号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第21号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第22号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第23号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第24号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第25号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第26号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第27号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第28号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第29号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第30号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第31号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第32号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第33号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第34号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第35号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第36号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第37号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第38号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第39号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第40号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第41号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第42号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第43号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第44号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第45号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第46号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第47号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第48号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第49号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第50号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第51号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第52号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第53号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第54号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第55号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第56号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第57号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第58号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第59号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第60号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第61号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第62号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第63号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第64号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第65号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第66号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第67号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第68号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第69号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第70号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第71号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第72号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第73号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第74号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第75号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第76号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第77号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第78号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第79号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第80号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第81号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第82号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第83号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第84号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第85号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第86号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第87号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第88号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第89号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第90号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第91号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第92号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第93号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第94号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第95号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第96号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第97号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第98号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第99号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

議案第100号  
〔施行日〕  
平成31年4月1日

# 市政一般質問

3月6日・7日・8日・11日・12日の5日間にわたり、15人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等、市政一般について、市長・教育長等の考えをたしました。

ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

吉原 孝好(21・未来クラブ)

①第7期富士見市高齢者保健福祉計画の進捗状況について

問 介護職員初任者研修受講者数の拡大を行う考えは。

答 多くの方にこの研修に参加していただくため、より効果的な周知を行い、担い手確保に努めていきたい。

問 生活支援体制整備に向け第2層協議体を設置する考えは。

答 今後も生活支援コーディネーターとともに、関係団体等と連携し、生活支援体制の充実に努めていきたい。

②地域の活気と賑わいの創出について

問 旧富士見青年の家跡地整備の竣工を記念し、花火大会をびん沼自然公園周辺で復活させる考えは。

答 竣工の際は、何らかのイベントを開催したい。ご提案の花火大会も一案と考える。

問 市道第5206号線及び市道第294号線の道路拡幅整備事業を行う考えは。

答 地権者全員の合意が得られたとすることで、両路線の整備は、生活環境の維持・向上の観点から有効性が高い。

伊勢田 幸正(安心倍增市政の会)

①UDタクシーについて

問 UD(ユニバーサルデザイン)タクシーは車椅子やベビーカーのままで乗車でき、荷物もたくさん乗せられるなど誰でも利用しやすい車両で、五輪・パラリンピックに向け導入の取り組みが始まっている。市内の保有状況は。

答 市内で営業する6社が16台保有し、うち4台が市内で稼働している。利用者から希望があれば、車のタイミンクが合えば利用できる状況だ。

問 デマンド交通の導入に当たり、UDタクシーの有無などについても案内を。

答 検討する。

問 UDタクシーの導入を促す取り組みを。

答 今後、近隣自治体の状況等を見て、検討する。

②再び、セルビアとの交流を

問 当市と同じセルビアのホストタウンの新潟県柏崎市・山口県防府市との都市間交流を行っている。

答 年内の柏崎市でのセルビア選手団の合宿受け入れの視察調査を検討している。交流については検討したい。

加藤 清(公明党)

①運動公園のテニスコートの環境整備について

問 砂入り人工芝コートの導入について。

答 市のテニスコートは河川敷にあるため、台風の影響から冠水する環境にあり維持管理は困難。導入予定は無い。

問 休憩所の設置について。

答 コート整備の規格から、現在のコート敷地内に日陰のできる休憩所等の設置は困難。別の場所への設置は他自治体の実例を調査・研究していく。

心ふれあう安心のまちづくり

①町会の立地条件に応じた新しい道路施策を

問 先日発生した水谷東3丁目の火災では、応援に駆けつけた消防車両が迂回侵入道路がないために活動ができなかった。水谷東1丁目から3丁目まで新河岸川の土手を使って車両が通行出来るようにしてはどうか。

答 幅員が18メートルと狭く車両の通行に適さない。

問 別所雨水ポンプ場から3丁目地内まではどうか。

答 施設の保全の観点から道路設置は難しい。

②空家等対策計画について

問 周囲の環境に悪影響を及ぼす特定空家への指定が予想されるDランク空家対策は。

答 再三の通知や所有者との面談や説得を実施している。

③富士見市ホームページのリニューアルについて

問 リニューアルに際し、市民から道路やカーブミラーなどの破損等の情報を得られるアプリケーションの導入を。

答 システム導入や活動事業等については今後検討が必要。

津波 信子(公明党)

①児童虐待防止対策について

問 本市の取り組みは。

答 乳幼児健診未受診者や就園をしていない児童、通学をしていない児童の把握を行った。また、児童虐待防止マニュアルに基づき、虐待通報から48時間以内に安全確認や訪問指導を行うなど、関係機関が一丸となり取り組んでいる。

問 問合せ番号189(いちはやく)が無料化の方向にあるが、その周知は。

答 広報紙への掲載やホームページによる周知、児童関係の機関に、ダイヤルの啓発ポスターやチラシの掲示を依頼し、周知に努めている。

②公用車の有効利用について

問 町会や各種団体・NPO法人への貸し出しについて。

答 集中管理車は、必要最小限の台数しかなく予約で埋まっている。また、災害発生時には緊急対応に使用するため、賠償に関する課題もあり現段階では難しい。

問 カーシェアリングの検討について

答 実施可能か研究を進める。

佐野 正幸(21・未来クラブ)

①自殺対策について

問 ゲートキーパーは自殺予防の要と考えるが、養成について伺う。

答 まずは市職員全員が受講することを目標に講座の開催を検討していく。

問 関係部署・機関を横ぐしで「つなぐ」仕組みを。

答 関係機関との連携は重要と認識。研究していく。

②市内東西地域をつなぐ道路環境の整備について

問 市道第5215号線の立体交差箇所(鶴瀬駅・みずほ台駅間)を自動車が行き可能な道路に。

答 東武東上線改善対策協議会を通じて要望していく。

③学校へのエアコン等設置について

問 昨年の猛暑を受け、避難所対応も含めた体育館への設置を。検討状況を伺う。

答 1カ所あたり約4千万円と試算。財政負担が大きな課題。引き続き研究していく。

問 市内で唯一エアコンのない南畑小学校図書室へ設置を。

答 まず冷風機を設置し、その効果を検証していく。

人が孤立しない市を目指す

①保育士の人材確保対策は

問 処遇改善の取り組みは。

答 平成31年度予算で公立保育所の非常勤保育士の賃金を引き上げる。民間保育園へは市単独の処遇改善助成と国の宿舍借り上げ支援を行ってきた。今後も支援に努める。

②高齢者の暮らしを支える積極的な取り組みを

問 ひとり暮らしの高齢者の急病やけがなどの緊急時に在宅生活を支援するレスキューヘルパー事業の導入を。

答 ふじみ在宅福祉サービスセンターの家事援助等のサービスやNPO、民間実施のサービスを紹介。今後高齢者のニーズを把握し調査研究する。

③市民の生活を守るために

問 生活困窮者自立支援法に基づき、家計改善支援事業についての支援状況を。

答 生活サポートセンター☆ふじみにて家計に関する支援を行っている。県内で唯一、埼玉弁護士会と連携し法律相談を実施。今後の生活困窮者支援を検討中で、家計改善支援員の配置も含め、検討する。

シテイセールス、電子メディアとの関わり、針ヶ谷中央公園の改修・改善について

上杉 考哉(21・未来クラブ)

①LINE@を活用した情報発信について

問 当市で活用してはどうか。

答 登録者に対して情報を直接送信できることから効果も見込める。他市の状況も参考し運用方法について検討していきたい。

②電子メディアとの向き合い方について

問 子どもと保護者の上手な電子メディアとの付き合い方

市議会として災害対応に

取り組みんでいます

本市議会では東日本大震災を教訓に、大災害時における議員としての役割や行動を明確化させるため、市議会として「災害対策会議設置要綱」や「災害対応指針」を制定し、大災害時における「災害対策会議」の設置、議場での避難訓練等、市の災害対策活動を支援していくとともに、議員自らが迅速かつ適切な災害対応に取り組みんでいます。

昨年11月28日には全議員が参加し、災害発生直後を想定しての徒歩等による参集訓練やタブレットを活用しての安否確認、参集時に市内の災害状況をメールで送信するなど訓練を実施しました。

また、参集後は、市の自主防災会の活動状況や備蓄品の現状について、市の防災担当部署職員との意見交換会も併せて実施しました。

市議会では今後とも、市と連携して、安心・安全なまちづくりを努めてまいりますので、ご理解・ご協力を宜しくお願いいたします。





# 市民生活・環境など

## 表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。以下の要領でご応募をお願いします。

- ◆カラー写真
  - ◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』
  - ◆写真（2L版）か写真データ
  - ◆受付は随時行っています。
  - \*応募写真、データは返却いたしません。
  - \*写真のタイトル・撮影日時・場所を明記
  - \*メールでの応募も可能です。
- ◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。
- ◆送付先 〒354-8511  
富士見市大字鶴馬1800番地の1  
富士見市議会事務局 あて  
TEL 049-251-2711（内165・166）  
FAX 049-255-9637  
メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

市民総合体育館  
利便性向上が期待される



## ■ 次回（6月）定例会の予定 ■

6月 4日（火）	開会、議案説明
7日（金）	議案総括質疑
11日（火）	12日（水）・20日（木） 常任委員会
13日（木）	14日（金）・17日（月） 18日（火）・19日（水） 市政一般質問
25日（火）	委員長報告、採決、閉会

※日程は変更になる場合もあります。

## ■ 議会を傍聴してみませんか ■

市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

## 議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送  
録画映像 会議終了後1週間程度で配信  
スマートフォン・タブレット・パソコンで視聴できます。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索

小川 匠（日本共産党）

寺田 玲（日本共産党）

篠田 剛（公明党）

田中 栄志（21・未来クラブ）

勝山 祥（草の根）

加賀 奈々恵（草の根）

今成 優太（草の根）

①消費税10%増税に伴う市民生活への影響は

増税が市民生活に与える影響については市長の見解は。

影響がないとは言えないが軽減税率で据え置いている。

据え置かれるだけで負担軽減にはならない。消費や実質賃金が減るなかで、今上げるべきでないとの声も広がっているが市長の見解は。

社会保障財源を将来にわたり確保するためにも、これ以上の先送りはできない。

②学校給食費の無償化を

子育て支援、子どもの貧困、食育などの観点から給食費の無償化が広がっている。富士見市でも実現を。

支援のひとつではあると考えるが、国の考え方や近隣自治体の動向などを研究する。

③公衆浴場の活性化を

市内の公衆浴場が残り1カ所となっているが、市民の健康増進や地域コミュニティ維持の観点から、公衆浴場確保法に基づく支援や東京都中央区のような公設化の検討を。

固定資産税の減免などこれまでの支援を継続していく。

①高齢化に伴う難聴者対象の補聴器購入助成制度を

高齢化に伴う難聴から、ひきこもりや認知症になる方もいる。身体障害者手帳を持つていない方が、補聴器を購入する際の補助制度を作つて欲しい。

現在では考えていない。

第8期の高齢者保健福祉計画に向けて検討を。

今後検討していきたい。

②文化財保護と啓発事業を

市民や観光客を導くための案内看板や文化財巡りコース看板を設置してはどうか。

民地に所在する文化財もあるので看板設置の場所や所有者の許可など検討が必要。

③放課後児童クラブの増設を

定員を超えている諏訪、南畑クラブの増設を。

全校児童に対する放課後児童クラブの利用率や登室率などを勘案し対応を検討する。

国、県は大規模クラブを適正規模にしてほしいと言っている。国、県の補助金を活用し増設をするべき。

保護者からも要望は聞いているが総合的な判断をする。

①学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて

本市の取り組みについて。

新学習指導要領の全面実施に向けた移行処置として平成30年度から小学校3・4年生は年間15時間、5・6年生は年間50時間の外国語活動を実施している。平成28年度よりAETの勤務日数を年間200日に増加し、本年度から8名体制に増員して実践的英語力の向上を図っている。

TOKYO GLOBAL GATEWAY（東京都英語村）等の活用について。

体験活動を通し実践的な英語力を身につけ関心・意欲を向上させる有意義な施設である。校外学習の選択肢になるが、費用面の課題がある。

②8050問題など中高年の引きこもりについて

国や県の取り組みについて。

昨年12月内閣府が満40歳から64歳までの500人に生活状況に関する調査を行い今年3月頃報告されることになっている。当市は県の引きこもり相談窓口等と連携していく。

①平成31年度の市政運営について

誰もが住み続けたいくなるまちづくりをどう展開していくのか。

3つの基本方針に基づき施策を着実に進めるとともに、戦略的なシティーセールス・プロモーションにより、選ばれらるまちづくりを展開する。

どのような点に留意し、教育委員会の組織の総合力を活かしていくのか。

教育委員活動の更なる充実を図るとともに、関係機関で情報を共有し、市長部局との相互連携を一層深め、効果的な教育施策の推進に努める。

STEM教育のシティーセールス・プロモーションとしての意義は。

子育てに優しい、確かな教育のまち富士見市を発信していくための手段である。

②今後の都市計画について

都市計画マスタープラン策定の今後の進め方は。

分野別の委員に参画頂くとともに、市民参加のワークショップ等を開催し、市民の意見を反映していきたい。

①市役所の手続きについて

死亡届出件数増加要因は。高齢化の影響がある。

大分県別府市が設置している手続きの迅速化、負担軽減に繋がるおみやみコーナーを設置してはどうか。

スペースやシステム変更に関する検討は、予約での対応を含めて検討したい。

ホームページに持ち物や手続きの種類を記載しては。作り変えるようにしたい。

②子ども達の未来について

市内保育園の外国籍子ども数は。

把握はしていない。相談があった場合は。寄り添った対応をしたい。

③ホームページについて

兵庫県加東市ホームページにある、市民の笑顔写真が分ごとに入れ替わる「笑顔時計」を取り入れては。

写真の応募が少ない等課題がある。

市民協働のホームページ作りにつながるのでは。

市民協働、魅力発信につながるが、様々な方法で活性化していきたい。

①狭隘道路の解消を

狭隘道路については、市民から日常生活に不便な上に災害避難時に不安との要望がある。早急に狭隘道路を解消すべきと考えるが市の考えは。

まだ全庁的な検討課題には至っていない。

豊島区は塀の除去や樹木の移植の際に助成金を出し、狭隘道路解消に取り組んでいる。助成金制度について市の見解は。

財政的に厳しい。何らかの施策で狭隘道路解消に取り組むことは検討の余地がある。

②教育機会確保法に基づいて学習機会と場所の充実を

本市の適応指導教室の指針には「学校復帰」との文言。横浜市は教育機会確保法に基づいて「学校復帰」を削除し「社会的自立」に一本化した。

指針を見直すべきではないか。

国の動向を見て研究する。

別室登校の生徒にとつては学校図書館が居場所となる。学校図書館と学校の連携は。

畳を敷いたり、本の配置を工夫する等、生徒が過ごしやすい環境作りに努めている。

①人口増加の対応について

平成31年度、新規保育園1園、小規模保育室2室が新規整備される。今後、待機児童がいる限りは保育園を増園していく方向でよいか。

ニーズの把握をし、できる対応をしていく。

人口増加と同じく、放課後児童クラブの需要も増えている。平成31年度は針ヶ谷第2放課後児童クラブの設計が進む予定だが、今後はどのような運営をしていくのか。

大幅に定員数を超えるクラブについては、動向をみて対応していく。

②市民総合体育館について

4月より、指定管理者が民間企業に変わる。国際大会レベルの屋内外運動場の施設管理も行っている実績もある。屋外運動場のメンテナンスにおいて、そのノウハウを活かす取り組みを進めてはどうか。

検討していく。

運動公園の施設管理や日常整備なども指定管理者の業務に入れ込んではどうか。

指定管理者募集の際、業務内容に入っていない。

議案第31号、議案第44号  
富士見市農業委員会委員の任命について（全会一致同意）

富士見市農業委員会委員に左記の方々をそれぞれ任命することに同意したものです。  
（議案番号順・14人）

- 新井 稔氏
- 大澤 英司氏
- 大首根 高男氏
- 荻島 保夫氏
- 渋谷 貞男氏
- 島田 和雄氏
- 島田 秀男氏
- 清水 登雄氏
- 田中 金治氏

### 就任のあいさつ



議長 篠田 剛



副議長 齊藤 隆浩

3月定例会において正副議長に就任いたしました。二元代表制の一翼を担うべく全力を尽くしてまいります。

少子高齢化が進む一方で近い将来の人口減少が予想され、公共施設等マネジメントが求められてきます。同時に健康福祉や子育て環境の充実、安心安全なまちづくりにも取り組む必要があります。様々な課題に取り組むにあたり全議員の特色を活かしながら、建設的な議論を積み上げ、結果を出すため努力してまいります。

### 請願・陳情審査報告

長堀 進氏  
萩元 不二夫氏  
細田 勉氏  
細田 福三氏  
丸山 隆一氏

#### 《総務常任委員会》

陳情第2号

LGBTについての施策について、市民に対するペナルティー規定を設けないように求める陳情（不採択）  
陳情者 蛭間 和男

#### 《文教福祉常任委員会》

請願第1号

プの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願（採択）  
請願者 富士見市がくどう保護者連絡会  
会長 小嶋 亜紀子

陳情第6号

健康増進センター体育館に冷暖房の実施を求める陳情（不採択）  
陳情者 高橋 寛 外15人

陳情第5号

《建設環境常任委員会》  
富士見市鶴馬地区（新しい活力の創出ゾーン）の開発推進・早期実現に関する陳情書（不採択）  
陳情者 小菅 周次 外1人

《議会運営委員会》

陳情第1号

富士見市議会でも「審査しない陳情」について、和光市議会の事例等を参考に、その理由を公開するよう求める陳情（不採択）  
陳情者 蛭間 和男

陳情第3号

「副議長は一般質問をしない」という富士見市議会の慣習を

## 議会内人事改選

今定例会において、正副議長選挙が行われました。選挙結果は以下のとおりです。

【議長選挙】  
篠田 剛 16票（当選） 川畑 勝弘 3票  
【副議長選挙】  
齊藤 隆浩 16票（当選） 川畑 勝弘 2票  
また、各常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長の互選も行われ、新たな正副委員長が選出されました。

委員会	委員構成（◎は委員長 ○は副委員長）
総務常任委員会（定員7人）	◎今成 孝好 成野 崎波 佐野 尾津
文教福祉常任委員会（定員7人）*欠員1人	◎勝根 加 山岸 藤 深吉 村篠
建設環境常任委員会（定員7人）	◎尾崎 孝好 瀬原 元田 深吉 村篠
予算決算常任委員会（定員21人）*欠員1人	◎小川 匠 尾崎 孝好 委員は正副委員長を含む全議員
議会運営委員会（定員6人）*欠員1人	◎加藤 藤野 中山 川 田勝 小



## 住民不在、利用者不在の指定管理？！

竹村 シゲ子

私は広報「ふじみ」をみて、体育館企画の「はじめてのヨガ」に参加して1年程になります。呼吸を意識したり、骨盤や肩甲骨に注意を向け、「無理はしません。でも甘えません」と話される講師の先生のことばに促されて、何か少しからだが軽くなってきて、月3回のこの講座は待ち遠しかったのです。ところが、2019年4月から市立体育館の指定管理者が変わることになり、この講座の存続が不明のまま3月を迎えました。受講生たちは口々に4月からどうなっちゃうの、と不安の日々でした。誰に聞いても、こんなに待たれている講座の先が見えません。「指定管理」って住民不在、利用者不在ですすめるものなのかしら？住民は行政のすすめることに本当に信頼を寄せているのです。そういう気持ちを裏切らないでほしいです。



編集 総務常任委員会  
佐野 委員  
齊藤 委員  
川畑副委員長  
今成委員長  
津波 委員  
尾崎 委員  
加賀 委員

委員の任期満了にともない各委員会の委員構成が新たにになりました。昨年度は、従来実施してきた議会報告会に変わり、委員会ごとに意見交換会を実施しました。総務常任委員会では、富士見高校生徒会と様々な意見交換を行い、有意義なものとなりました。今後もより開かれた議会を目指して参ります。

廃止するよう求める陳情（不採択）  
陳情者 中村 正顕

### 意見書（要旨）

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

加齢性難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす大きな原因になる。また、最近では鬱や認知症の危険因子になることも指摘されている。加齢性難聴によりコミュニケーションが減り、会話することで脳に入ってくる情報が少なくなることが脳の機能の低下につながり、鬱や認知症につながるのではないかと考えられている。日本の難聴者率は、欧米諸国と大差はないが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて低く、日本での補聴器の普及が求め

られる。しかし、日本において補聴器の価格は片耳当たり概ね3万円から20万円であり、保険適用ではないため全額自費となる。身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者である高度・重度難聴の場合は、補装具費支給制度により1割負担、中等度以下の場合には購入後に医療費控除を受けられるものの、その対象者はわずかで、約9割は自費で購入していることから、特に低所得の高齢者に対する配慮が求められる。補聴器の更なる普及で高齢になっても生活の質を落とさず、心身とも健やかに過ごすことができ、認知症の予防、ひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながると考える。よって、国会及び政府に対し、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設するよう強く要望する。提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣 内閣官房長官

から国に提出された。仮に、当該従うべき基準を緩和して職員が1名で多くの児童を受け持つことになった場合には、放課後児童クラブの安全性が低下するおそれがある。そもそも放課後児童クラブの運営にとって最優先すべきことは児童の安全の確保であり、このための最低基準として当該従うべき基準が定められたものである。これを単に放課後児童クラブの人員の確保が難しいという理由から緩和すべきではない。また、放課後児童クラブにおける児童の安全を確保するためには、放課後児童支援員等の量的な確保とその質の向上が不可欠である。そのため、国においては経験等に応じた処遇改善を進めるための事業を始めたが、その要件が厳しいことから事業の活用が進んでおらず、放課後児童支援員等の処遇の改善はまだまだ十分な状態である。よって、国会及び政府に対し、下記の措置を講ずるよう強く求める。1 放課後児童クラブの職員配置基準等に係る従うべき基準については、児童の安全が確保されるよう堅持す

放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書  
放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に、放課後等に安全に安心して生活できるための遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るものである。児童の安全を確保するために児童を見守る職員の体制が万全である必要がある。そのため、放課後児童クラブで突発的な事故等が生じた場合、それに対応する職員のほか、その職員以外の児童に対応する者が必要になるなどの理由から、職員の複数配置が必要とされている。また、放課後児童支援員等については、研修等により資質を向上させていくことが必要とされている。これらの職員の配置等については、国が基準を定め、市町村が放課後児童クラブに関する条例を定める際に従うべき基準とされている。一方、地方分権改革の提案募集において、全国的に放課後児童クラブの人材不足の深刻化により支障が生じているとして、当該従うべき基準の規制緩和を求める提案が地方

ること  
2 放課後児童支援員等について、給与等の処遇の改善の更なる対策を推進すること  
提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 内閣府特命担当大臣（少子化対策担当） 地方創生担当・男女共同参画担当  
全文は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。  
《総務常任委員会》  
○実施日 1月22日（火）  
○調査事項「公共施設の今後のあり方について」  
《文教福祉常任委員会》  
○実施日 1月15日（火）  
○東京都足立区  
・子どもの貧困対策について  
・「生きる支援」自殺対策計画について

### 所管事務調査報告

《総務常任委員会》  
○実施日 1月22日（火）  
○調査事項「公共施設の今後のあり方について」  
《文教福祉常任委員会》  
○実施日 1月15日（火）  
○東京都足立区  
・子どもの貧困対策について  
・「生きる支援」自殺対策計画について

### 編集後記

委員の任期満了にともない各委員会の委員構成が新たにになりました。昨年度は、従来実施してきた議会報告会に変わり、委員会ごとに意見交換会を実施しました。総務常任委員会では、富士見高校生徒会と様々な意見交換を行い、有意義なものとなりました。今後もより開かれた議会を目指して参ります。